

交換レンズ
Interchangeable Lens
Objectif interchangeable

取扱説明書
Operating Instructions
Mode d'emploi
Manual de instrucciones

MASTER

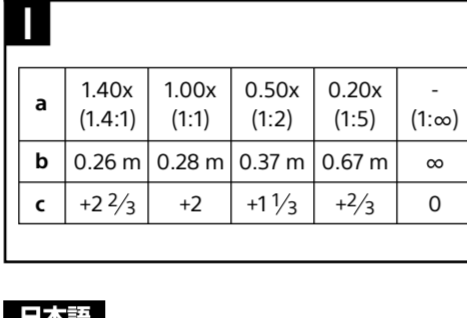
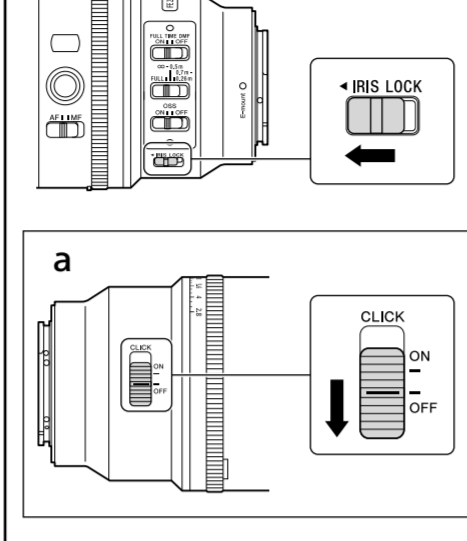
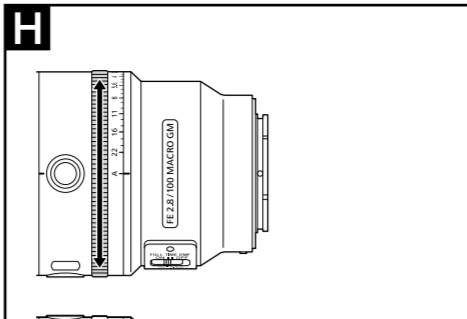
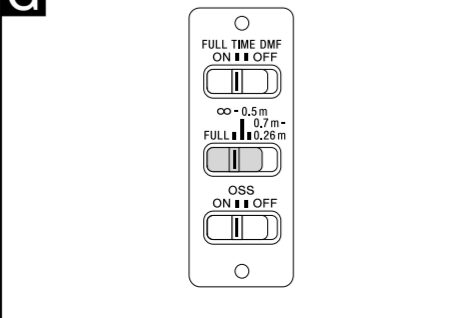
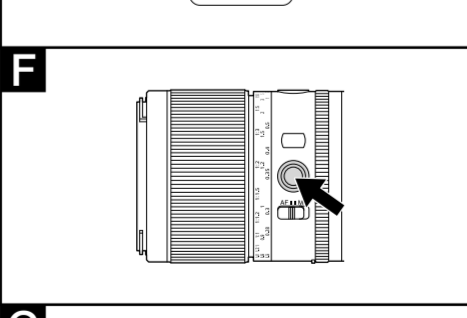
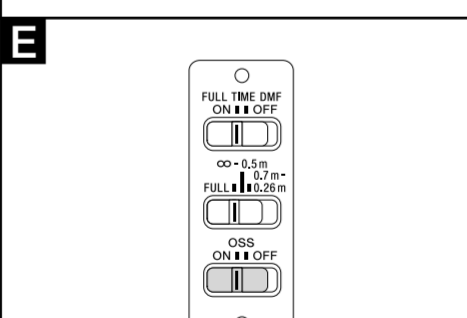
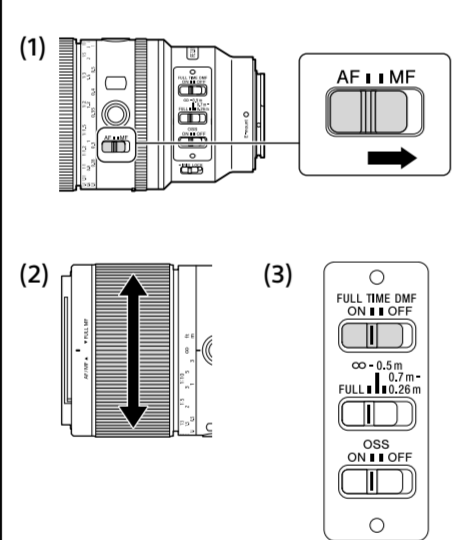
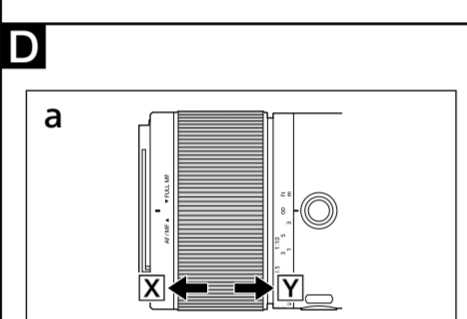
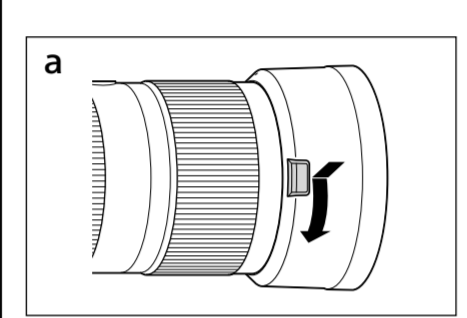
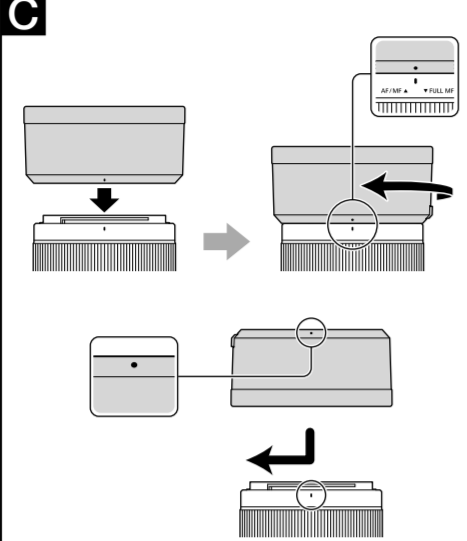
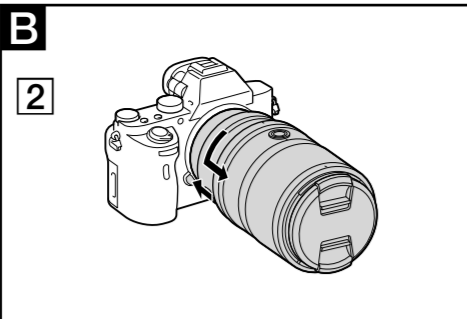
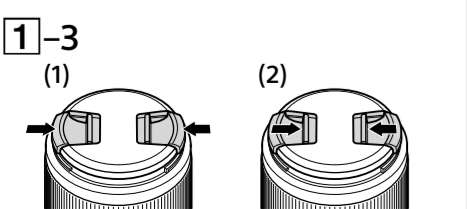
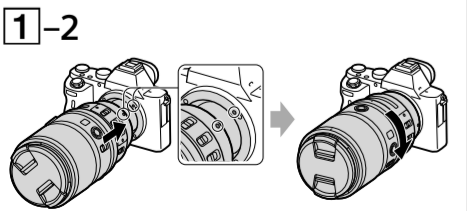
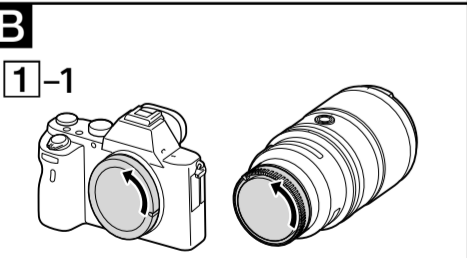
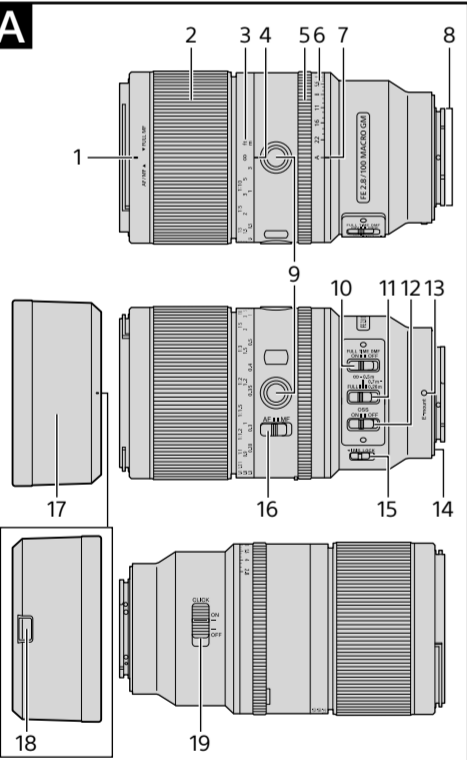
FE 100mm
F2.8 Macro GM OSS α
E-mount

SEL100M28GM

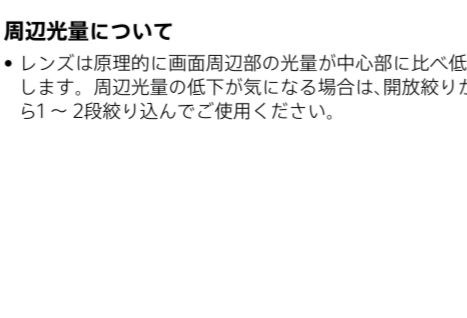
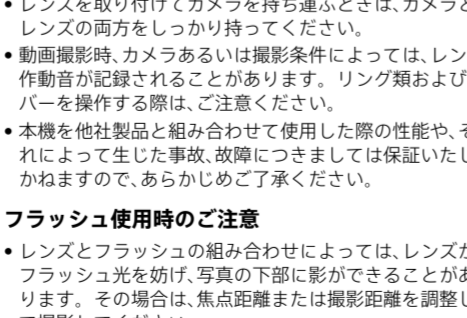
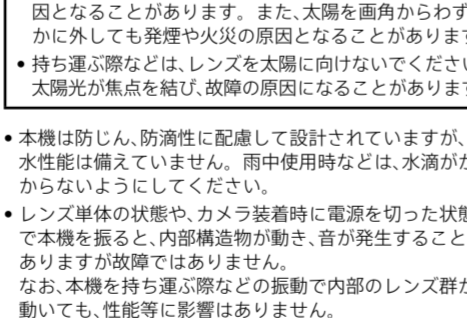
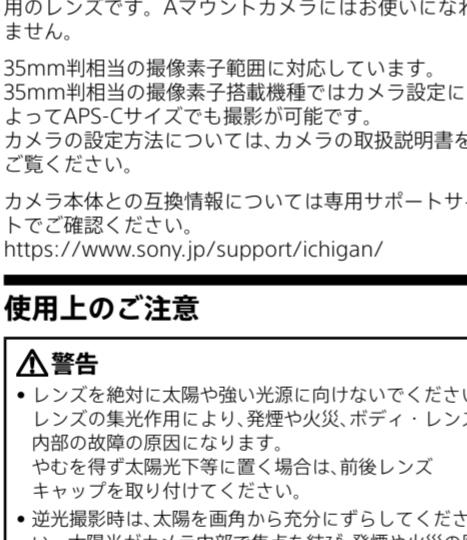


https://www.sony.net/

©2025 Sony Corporation
Printed in Thailand



a	1.40x (1.4:1)	1.00x (1:1)	0.50x (1:2)	0.20x (1:5)	- (1:∞)
b	0.26 m	0.28 m	0.37 m	0.67 m	∞
c	+2 2/3	+2	+1 1/3	+2/3	0



A 各部のなまえ

- 1 レンズフード指標
- 2 フォーカスリング
- 3 距離目盛／倍率目盛
- 4 距離指標
- 5 絞りリング
- 6 絞り目盛
- 7 絞り指標
- 8 レンズ信号接点*
- 9 フォーカスホールドボタン
- 10 フルタイムダイレクトマニュアルフォーカススイッチ
- 11 フォーカスレンジ切り替えスイッチ
- 12 手ブレ補正スイッチ
- 13 マウント標点
- 14 レンズマウントゴムリング
- 15 IRIS LOCKスイッチ
- 16 フォーカスモードスイッチ
- 17 レンズフード
- 18 フード取りはずしボタン
- 19 絞りリングクリック切り替えスイッチ

* 直接手で触れないでください。

B レンズの取り付けかた／取りはずしかた

- レンズの取り付け／取りはずしは、レンズのマウント側を持って行ってください。フォーカスリングなどの操作部は持たないでください。

取り付けかた(イラストB-1参照)

- 1 レンズリヤキャップとカメラのボディキャップをはずす。
- 2 レンズとカメラの白の点(マウント標点)を合わせてはめ込み、レンズを軽くカメラに押し当てながら、時計方向に「カチッ」とロックがかかるまでゆっくり回す。
- 3 レンズフロントキャップをはずす。

- レンズを取り付けるときは、カメラのレンズ取りはずしボタンを押さないでください。
- レンズを斜めに差し込まないでください。

取りはずしかた

- 1 レンズフロントキャップを取り付ける。
- 2 カメラのレンズ取りはずしボタンを押したまま、レンズを反時計方向に回してはずす。(イラストB-2参照)

C レンズフードを取り付ける

画面外にある光が描写に影響するのを防ぐために、レンズフードの使用をおすすめします。

レンズフードの赤線をレンズの赤線(レンズフード指標)に合わせてはめ込み、レンズフードの赤点とレンズの赤線が合つて「カチッ」というまで時計方向に回す。

- レンズフードを「カチッ」というまで回さないで、撮影画像に影がでたり、フードが落下したりする恐れがあります。
- フラッシュ光が遮られて、写真の下部に影ができることがあります。その場合はレンズフードをはずしてください。
- 撮影後レンズフードを収納するときは、逆向きにレンズに取り付けてください。

取りはずしかた(イラストC-a参照)

レンズフードのフード取りはずしボタンを押しながら、反時計方向に回してはずす。

D ピントを合わせる

- 本製品のフォーカスモードスイッチは、一部のカメラ本体においてお使いになれません。カメラ本体との互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。

AF/MFモード

AF (オートフォーカス:自動ピント合わせ) / MF (マニュアルフォーカス:手動によるピント合わせ)の設定を、レンズ側で切り替えることができます。AFで撮影する場合は、カメラ側とレンズ側両方の設定をAFにします。カメラ側あるいはレンズ側のいずれか一方、または両方の設定がMFの場合、MFになります。

レンズ側の設定

- 1 フォーカスリングを被写体側(☒)にセットして、レンズをAF/MFモードに設定する。(イラストD-a参照)
 - 2 フォーカスモードスイッチを、AFまたはMFのいずれか設定したいほうに合わせる(1)。
- カメラのフォーカスモードの設定方法については、カメラの取扱説明書をご覧ください。
 - MFではファインダー等を見ながらフォーカスリングを回して、ピントを合わせます(2)。
 - フルタイムダイレクトマニュアルフォーカススイッチをONに設定すると、AFのモード設定やピントの状態にかかわらず、フォーカスリングを回すことで自動的にMFに切り替わります(3)。

AF/MFボタンを装備したカメラをお使いの場合

- AF動作時にAF/MFボタンを押すと、一時的にMFへ切り替えることができます。
- MF動作時にAF/MFボタンで一時的にAFへ切り替えができるのは、レンズの設定がAF、カメラの設定がMFの場合となります。

FULL MFモード

FULL MFモードでは、カメラやレンズのAF/MFモード設定に関わらず、手動でピントを調整できます。フォーカスリングをレンズのマウント側(☒)にセットして、レンズをFULL MFモードに設定する。(イラストD-a参照)フォーカスリングの回転範囲が制限され、距離目盛に合わせてピントが調整されます。

- 距離目盛は目安です。
- フォーカスリングをFULL MFモードの位置(☒)に動かすと、そのときの距離目盛の撮影距離にピントが調整されます。

E 手ブレ補正を使用する

手ブレ補正スイッチ

- ON: 手ブレを補正します。
- OFF: 手ブレを補正しません。撮影時、三脚をお使いになることをおすすめします。

F フォーカスホールドボタンを使用する

- 本製品のフォーカスホールドボタンは、一部のカメラ本体においてお使いになれません。カメラ本体との互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。

AF中にフォーカスホールドボタンを押すと、AFの駆動を止めることができます。ピントが固定され、そのままのピントでシャッターを切れます。シャッターボタンを半押しした状態で、フォーカスホールドボタンを離すと、AFが再開します。

G フォーカスレンジ(AF駆動範囲)を切り替える

AFの駆動範囲を切り替えて、ピント合わせの時間を短縮できます。撮影距離が一定の範囲内に限られている場合に便利です。

フォーカスレンジ切り替えスイッチで、撮影距離範囲を選択する。

- FULL: 距離制限はありません。全域でピント合わせが可能です。
- ∞-0.5m: 無限遠から0.5 mの範囲でピント合わせが可能です。^{*1}
- 0.7m-0.26m: 0.7 mから0.26 mの範囲でピント合わせが可能です。^{*1*2}

^{*1} テレコンバーター(別売)装着時の撮影距離範囲は、テレコンバーターの長さ分遠くなります。

^{*2} 一部のカメラ本体においてはFULLと同じ撮影距離範囲となります。カメラ本体との互換情報については専用サポートサイトでご確認ください。

H 絞りを調節する

絞り指標に絞り目盛「A」を合わせる、オートアイリスモードになり、カメラ本体で明るさを調節できます。また、絞りリングを回すことで、光量をF2.8～F22にマニュアル調節できます。

マニュアルで光量調節する

カメラがMモードまたはAモードの状態では、絞りリングを回して、希望の絞り値(F値)に合わせる。

IRIS LOCKスイッチ

絞りリングを絞り目盛の「A」で固定する、またはF2.8～F22の間のみ動かすときは、IRIS LOCKスイッチを◀マークの方向にスライドさせます。

解除するには、IRIS LOCKスイッチを◀マークと反対の方向にスライドさせます。

ご注意
動画撮影時に絞りリングを操作するときは、絞りリングクリック切り替えスイッチを「OFF」にしてください。(イラストH-a参照)
絞りリングクリック切り替えスイッチが「OFF」のときは、操作音が軽減されます。(動画撮影用)
絞りリングクリック切り替えスイッチを「ON」にしたまま動画撮影中に絞りを変更すると、操作音が記録されます。

I マクロ撮影について

撮影倍率

撮影倍率は、比率表示で距離目盛に併記されています。

- 撮影倍率が高くなるとカメラぶれが目立ちやすくなります。ですので、撮影時は三脚等でカメラをしっかり固定してください。

市販の露出計、マニュアルフラッシュ撮影のご注意

近距離撮影でレンズの明るさが暗くなります。カメラのAUTOモードなどの自動露出撮影やメーカーマニュアル撮影の場合は露出が自動補正されますので、そのまま撮影できます。

市販の露出計を使用する場合や、一部のフラッシュに搭載されているマニュアルフラッシュ撮影機能を使って撮影する場合は、指示値に対して露出補正量表Iを参考に露出を増やしてください。

露出補正量表について(イラストI参照)

- a 撮影倍率
- b 撮影距離
- c 露出補正段数

- 撮影倍率と撮影距離の関係は目安です。
- フォーカスエリアの中に距離の異なるものが混ざっている場合、オートフォーカスがピントが合いにくいことがあります。
- 撮影距離が短くなるほど、撮影距離が短くなるほど、最適なフォーカスモードを選んでください。

主な仕様

商品名 (型名)	FE 100mm F2.8 Macro GM OSS (SEL100M28GM)
焦点距離 (mm)	100
焦点距離イメージ*(mm)	150
レンズ群一枚	13-17
画角1°2	24°
画角2°2	16°
最短撮影距離*3 (m)	0.26
最大撮影倍率(倍)	1.4
最小絞り	F22
フィルター径 (mm)	67
外形寸法(最大径×長さ) (約: mm)	81.4 × 147.9
質量(約: g)	646
手ブレ補正機能	あり

テレコンバーター(別売)との互換情報: 装着時の主な仕様については専用サポートサイトでご確認ください。http://support.d-imaging.sony.co.jp/www/cscs/lens_body/

^{*1} 撮像素子がAPS-Cサイズ相当のレンズ交換式デジタルカメラ装着時の35mm判換算値を表します。

^{*2} 画角1は35mm判カメラ、画角2はAPS-Cサイズ相当の撮像素子を搭載したレンズ交換式デジタルカメラでの値を表します。

^{*3} 最短撮影距離とは、撮像素子面から被写体までの距離を表します。

同梱物()内の数字は個数)
レンズ(1)、レンズフロントキャップ(1)、レンズリヤキャップ(1)、レンズフード(1)、レンズケース(1)、印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

α および G はソニーグループ株式会社の商標です。

ライセンスに関するご注意

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されており、弊社がこれらの内容をお客様に通知する義務があります。本製品で使用しているソフトウェアについては、以下のサイトをご覧ください。
https://rd1.sony.net/help/di/lens_oss2/en/

English

This instruction manual explains how to use lenses. Precautions common to all lenses such as notes on use are found in the separate "Precautions before using". Be sure to read both documents before using your lens.

This lens is designed for Sony α camera system E-mount cameras. You cannot use it on A-mount cameras.

The lens is compatible with the range of a 35mm format image sensor. A camera equipped with a 35mm format image sensor can also be set to shoot at APS-C size. For details on how to set your camera, refer to its instruction manual.

For further information on compatibility, visit the web site of Sony in your area, or consult your dealer of Sony or local authorized service facility of Sony.

For Customers in the U.S.A.

For question regarding your product or for the Sony Service Center nearest you, call 1-800-222-SONY (7669).

Supplier's Declaration of Conformity
Trade Name: SONY
Model: SEL100M28GM
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16535 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number: 858-942-2230

Notes on Use

- ⚠ **WARNING**
- Do not point the lens directly at the sun or any strong light source. Internal malfunction of the camera body and lens, smoke, or a fire may result due to the effect of light focusing. If circumstances necessitate leaving the lens in sunlight, be sure to attach the lens caps.
- When shooting against the sun, keep the sun completely out of the angle of view. Otherwise, solar rays may be concentrated at a focal point inside the camera, causing smoke or a fire. Keeping the sun slightly out of the angle of view may also cause smoke or a fire.
- Do not point the lens toward the sun when carrying the lens. Sunlight may converge through the lens and potentially cause a malfunction.
- This lens is not water-proof, although designed with dust-proofness and splash-proofness in mind. If using in the rain etc., keep water drops away from the lens.
- If the lens alone is shaken or if a camera with the lens attached is shaken while the camera is turned off, an internal component of the lens may rattle. This, however, does not indicate a malfunction. In addition, while you carry around the lens, your movement may cause the internal lens groups to shake. This, however, does not affect the performance of the lens groups.
- When carrying a camera with the lens attached, always firmly hold both the camera and the lens.
- During video recording, lens operation sounds may be recorded depending on the camera or shooting conditions. Be careful with the ring and lever operations.
- Using this unit with products from other manufacturers may affect its performance, leading to accidents or malfunction.

A Identifying the Parts

- 1 Lens hood index
- 2 Focusing ring
- 3 Distance scale / Magnification scale
- 4 Distance index
- 5 Aperture ring
- 6 Aperture scale
- 7 Aperture index
- 8 Lens contacts*
- 9 Focus hold button
- 10 Full-time direct manual focus switch
- 11 Focus-ranger limiter
- 12 SteadyShot switch
- 13 Mounting index
- 14 Lens mount rubber ring
- 15 IRIS LOCK switch
- 16 Focus mode switch
- 17 Lens hood
- 18 Hood release button
- 19 Aperture click switch

* Do not touch the lens contacts.

B Attaching and Detaching the Lens

- Before attaching/detaching the lens, hold the lens by its mounting body. Do not hold it by any of its operation controls, such as the focusing ring.

To attach the lens

(See illustration B-1.)

- 1 Remove the rear lens cap and the camera body cap.
 - 2 Align the white index on the lens barrel with the white index on the camera (mounting index), then insert the lens into the camera mount and rotate it clockwise until it locks.
 - 3 Remove the front lens cap.
- Do not press the lens release button on the camera when mounting the lens.
 - Do not mount the lens at an angle.

To remove the lens

- 1 Attach the front lens cap.
- 2 While holding down the lens release button on the camera, rotate the lens counterclockwise until it stops, then detach the lens. (See illustration B-2.)

C Attaching the Lens Hood

It is recommended that you use a lens hood to reduce flare and ensure maximum image quality.

Align the red line on the lens hood with the red line on the lens (lens hood index), then insert the lens hood into the lens mount and rotate it clockwise until it clicks into place and the red dot on the lens hood is aligned with the red line on the lens.

- If the lens hood is not rotated until it clicks into place, there is a possibility that a shadow appears on captured images or the lens hood falls off.
- If the flash light is partially blocked by the lens hood, a shadow may appear at the bottom of captured images. In such a case, remove the lens hood.
- When storing, fit the lens hood onto the lens backwards.

To remove the lens hood (See illustration C-a.)

While holding down the hood release button on the lens hood, rotate the lens hood counterclockwise.

D Focusing

- The focus mode switch of this lens does not function with some camera models. For further information on compatibility, visit the web site of Sony in your area, or consult your dealer of Sony or local authorized service facility of Sony.

AF/MF mode

The focus mode can be switched between AF and MF on the lens. For AF photography, both the camera and lens should be set to AF. For MF photography, either or both the camera or lens should be set to MF.

To set the focus mode on the lens

- 1 Set the focusing ring to the front of the lens (☒) to enable AF/MF mode. (See illustration D-a.)
 - 2 Slide the focus mode switch to the appropriate mode, AF or MF (1).
- Refer to the camera manuals to set the focus mode of the camera.
 - In MF, turn the focusing ring to adjust the focus (2) while looking through the viewfinder, etc.
 - With the full-time direct manual focus switch slid to ON, the focus mode automatically switches to MF when the focusing ring is rotated, regardless of the AF mode setting and the focus adjustment (3).

To use a camera equipped with an AF/MF button

- By pressing the AF/MF button during AF operation, you can temporarily switch to MF.
- Pressing the AF/MF button during MF operation lets you temporarily switch to AF if the lens is set to AF and the camera to MF.

Vignetting

- When using the lens, the corners of the screen become darker than the center. To reduce this phenomena (called vignetting), close the aperture by 1 to 2 stops.

FULL MF mode

In FULL MF mode, you can manually adjust the focus regardless of the AF/MF mode setting on the camera or lens.

Set the focusing ring to the mount side of the lens (☒) to enable FULL MF mode. (See illustration D-a.)

The rotation range of the focusing ring is limited, and the focus is adjusted according to the distance scale.

- The distance scale is only a rough guide.
- When the focusing ring is set to the FULL MF mode position (☒), the focus is adjusted to the shooting distance indicated on the distance scale at that time.

E Using SteadyShot SteadyShot switch

- ON: Compensate for camera shake.
- OFF: Does not compensate for camera shake. We recommend using a tripod during shooting.

F Using the Focus Hold Button(s)

- The focus hold button of this lens does not function with some camera models. For further information on compatibility, visit the web site of Sony in your area, or consult your dealer of Sony or local authorized service facility of Sony.

Press the focus hold button in AF to cancel AF. The focus is fixed and you can release the shutter on the fixed focus. Release the focus hold button while pressing the shutter button halfway to start AF again.

G Switching Focus Range (AF range)

The focus-ranger limiter enables you to reduce the AF time. This is useful when the subject distance is definite.

Slide the focus-range limiter to select the focus range.

- FULL: You can adjust the focus from the minimum focusing distance to infinity.
- ∞-0.5m: You can adjust the focus from 0.5 m (1.64 feet) to infinity.^{*1}
- 0.7m-0.26m: You can adjust the focus from 0.7 m (2.3 feet) to 0.26 m (0.86 feet).^{*1*2}

^{*1} When the teleconverter (sold separately) is attached, the focus range shifts farther by the length of the teleconverter.

^{*2} Depending on the camera model, AF may be set to the same focus range as when setting the focus-range limiter to FULL. For further information on compatibility, visit the web site of Sony in your area, or consult your dealer of Sony or local authorized service facility of Sony.

H Adjusting the Aperture

When you align "A" on the aperture scale to the aperture index, the camera is set to auto iris mode and the exposure is set by the camera. And you can adjust the amount of light manually between F/2.8 and f/22 by rotating the aperture ring.

Adjust the amount of light manually
Rotate the aperture ring to the desired exposure (f-stop) when the camera is set to the M mode or A mode.

IRIS LOCK switch

To lock the aperture ring at "A" on the aperture scale or limit the turning of the aperture ring within the range from f/2.8 to f/22 on the aperture scale, slide the IRIS LOCK switch toward the ◀ mark. To unlock the aperture ring or the limitation, slide the IRIS LOCK switch away from the ◀ mark.

Notes

Set the aperture click switch to "OFF" when shooting movies. (See illustration H-a.)
When the aperture click switch is set to "OFF," the sound of the aperture ring is reduced. (For movie recording)
If you change the aperture value while shooting a movie with the aperture click switch set to "ON," the sound of the aperture ring will be recorded.

I Macro Photography

Magnification ratios
The magnification scale is displayed as a ratio and is listed alongside the distance scale.

- As the magnification increases, the camera is more vulnerable to shaking. Use a tripod to steady the camera when shooting.

Precautions on using a commercially available exposure meter or manual flash shooting function

When shooting close to a subject, the brightness of the lens is reduced.
When shooting in automatic exposure mode or metered manual mode (for example, the camera's AUTO mode), the exposure is adjusted automatically. When using a commercially available exposure meter or shooting with the manual flash function available on some external flash units, refer to the exposure compensation table I and increase the exposure with respect to the indicated value.

Exposure compensation table (See illustration I.)

- a Magnification ratios
- b Distance
- c Exposure correction

- The relationship between magnification and distance shown in the table is a rough guide.
- When two or more subjects at different distances are overlapping in the AF area, it may be hard for the camera to focus automatically. If this happens, refer to the instruction manual of the camera and select the proper focus mode.

English
(Continued from the front side)
Specifications

Product name (Model name)	FE 100mm F2.8 Macro GM OSS (SEL100M28GM)
Focal length (mm)	100
35mm equivalent focal length*(mm)	150
Lens groups-elements	13-17
Angle of view 1°²	24°
Angle of view 2°²	16°
Minimum focus*3 (m (feet))	0,26 (0,86)
Maximum magnification (X)	1,4
Minimum aperture	f/22
Filter diameter (mm)	67
Dimensions (maximum diameter × height) (approx., mm (in.))	81,4 × 147,9 (3 1/4 × 5 7/8)
Mass (approx., g (oz))	646 (22.8)
SteadyShot	Yes

For further information on compatibility with the teleconverter (sold separately) and specifications used with the teleconverter, visit the web site of Sony in your area, or consult your dealer of Sony or local authorized service facility of Sony.

- ^{*1} This is the equivalent focal length in 35mm format when mounted on an Interchangeable Lens Digital Camera equipped with an APS-C sized image sensor.
- ^{*2} Angle of view 1 is the value for 35mm cameras, and angle of view 2 is the value for Interchangeable Lens Digital Cameras equipped with an APS-C sized image sensor.
- ^{*3} Minimum focus is the distance from the image sensor to the subject.
- Depending on the lens mechanism, the focal length may change with any change in shooting distance. The focal lengths given above assume the lens is focused at infinity.

Included items (The number in parentheses indicates the number of pieces.)
Lens (1), Front lens cap (1), Rear lens cap (1), Lens hood (1), Lens case (1), Set of printed documentation

Design and specifications are subject to change without notice.

α and **G** are trademarks of Sony Group Corporation.

Notes on the License

This product comes with software that is used based on licensing agreements with the owners of that software. Based on requests by the owners of copyright of these software applications, we have an obligation to inform you of contents of the agreement. For the software used on this product, visit the website at: https://rd1.sony.net/help/di/lens_oss2/en/

Français

<p>Cette notice explique comment se servir des objectifs. Les précautions communes à tous les objectifs, par exemple les remarques sur l’emploi, se trouvent sur la feuille « Précautions avant toute utilisation ». Veuillez lire les deux documents avant d’utiliser votre objectif.</p>
--

Votre objectif est conçu pour les appareils photo à monture E de type Sony α. Il ne peut pas être utilisé pour les appareils photo pourvus d’une monture A.

L’objectif est compatible avec la plage des capteurs d’image de format 35mm. Un appareil photo équipé d’un capteur d’image de format 35mm peut être réglé pour la prise de vue en APS-C.

Pour les détails sur la manière de régler l’appareil photo, reportez-vous à son mode d’emploi.

Pour plus d’informations sur la compatibilité, consultez le site de Sony de votre pays, ou adressez-vous à un revendeur Sony ou à un service après-vente agréé Sony.

Remarques sur l’emploi

<p>⚠ AVERTISSEMENT</p> <ul style="list-style-type: none">Ne dirigez pas l’objectif directement vers le soleil ou une source de lumière puissante. Cela risque de provoquer un problème de fonctionnement interne du boîtier de l’appareil photo et de l’objectif, de dégager de la fumée, voire de provoquer un incendie, dû à l’effet de focalisation de la lumière. Si toutefois vous ne pouvez pas faire autrement, veillez à fixer les capuchons sur l’objectif. Lors d’une prise de vue en direction du soleil, veillez à ce que le soleil ne soit pas dans l’angle de vue. Dans le cas contraire, les rayons solaires peuvent être concentrés vers le point focal dans l’appareil photo, et provoquer un incendie ou dégager de la fumée. Vous pouvez provoquer un incendie ou dégager de la fumée même si le soleil est légèrement en dehors de l’angle de vue. N’orientez pas l’objectif vers le soleil lorsque vous le transportez. La lumière du soleil peut converger à travers l’objectif et risque de provoquer un dysfonctionnement.
--

- Cet objectif n’est pas étanche à l’eau bien qu’il soit conçu pour résister à la poussière et aux éclaboussures. Si vous l’utilisez sous la pluie, etc. veillez à ce que de l’eau ne tombe pas dessus.

- Lorsque l’objectif seul est secoué ou lorsqu’un appareil photo hors tension sur lequel est fixé l’objectif est secoué, un composant interne de l’objectif peut faire du bruit. Toutefois, ce phénomène n’indique en aucune manière un dysfonctionnement. En outre, lors du transport de l’objectif, votre mouvement peut provoquer la vibration des groupes de lentilles internes. Ceci n’influe toutefois pas sur les performances des groupes de lentilles.

- Lorsque vous portez un appareil photo avec l’objectif dessus, tenez toujours fermement l’appareil photo et l’objectif.

- Lors de l’enregistrement de vidéos, le son du mouvement de l’objectif risque d’être enregistré selon l’appareil photo ou les conditions de prise de vue. Faites attention aux mouvements de la bague et du levier.

- L’utilisation de cet appareil avec des produits d’autres fabricants risque de nuire à ses performances, entraînant des accidents ou des dysfonctionnements.

Précautions concernant l’emploi d’un flash

- Associé à certains types de flash, l’objectif peut bloquer partiellement la lumière du flash et produire un ombre au bas de l’image. Dans ce cas, corrigez la longueur focale ou la distance de prise de vue avant la prise de vue.

Vignette

- Lorsque l’objectif est utilisé, les coins de l’écran deviennent plus sombres que le centre. Pour réduire ce phénomène (appelé vignetage), fermez l’ouverture de 1 ou 2 crans.

A Identification des éléments

- Repère de pare-soleil
- Bague de mise au point
- Échelle des distances / grossissement
- Indice de distance
- Bague d’ouverture
- Échelle d’ouverture
- Repère d’ouverture
- Contacts d’objectif*
- Bouton de maintien de la mise au point
- Commutateur du mode total de mise au point manuelle directe
- Limiteur de plage de mise au point
- Commutateur SteadyShot
- Repère de montage
- Bague en caoutchouc de montage de l’objectif
- Commutateur IRIS LOCK
- Commutateur de mode de mise au point
- Pare-soleil
- Bouton de libération du pare-soleil
- Commutateur d’encliquetage de l’ouverture

* Ne touchez pas les contacts d’objectif.

B Pose et dépose de l’objectif

- Avant de poser ou de déposer l’objectif, tenez-le par sa monture. Ne le tenez pas par ses pièces de fonctionnement, telles que la bague de mise au point.

Pour poser l’objectif (Voir l’illustration B-1.)

- Déposez le capuchon d’objectif arrière et le capuchon de l’appareil photo.
- Alignez le repère blanc du barillet d’objectif sur le repère blanc de l’appareil photo (repère de montage), puis posez l’objectif sur la monture de l’appareil photo et tournez-le dans le sens horaire de sorte qu’il s’encliquette.

- N’appuyez pas sur le bouton de libération de l’objectif sur l’appareil photo lorsque vous posez l’objectif.
 - Ne posez pas l’objectif de biais.
- Retirez le capuchon d’objectif avant.
 - Vous pouvez poser et déposer les capuchons d’objectif avant de deux faces, (1) et (2).

Pour déposer l’objectif

- Installez le capuchon d’objectif avant.
- Tout en appuyant sur le bouton de libération de l’objectif sur l’appareil photo, tournez l’objectif dans le sens antihoraire jusqu’à l’arrêt, puis déposez l’objectif. (Voir l’illustration B-2.)

C Fixation du pare-soleil

Il est conseillé d’utiliser un pare-soleil pour réduire la lumière parasite et obtenir la meilleure image possible.

Alignez la ligne rouge du pare-soleil sur la ligne rouge de l’objectif (repère de pare-soleil), puis insérez le pare-soleil sur la monture d’objectif et tournez-le dans le sens horaire jusqu’à ce qu’il s’encliquette et le point rouge du pare-soleil s’aligne sur la ligne rouge de l’objectif.

- Si le pare-soleil n’est pas tourné à fond jusqu’à entendre un clic, de l’ombre peut apparaître sur les photos prises ou le pare-soleil peut tomber.
- Si l’éclair du flash est partiellement bloqué par le pare-soleil, de l’ombre peut apparaître au bas des photos prises. Dans ce cas, retirez le pare-soleil.
- Pour ranger le pare-soleil, insérez-le à l’envers dans l’objectif.

Pour déposer le pare-soleil (Voir l’illustration C-a.)

Tout en appuyant sur le bouton de libération du pare-soleil, tournez le pare-soleil dans le sens contraire des aiguilles d’une montre.

D Mise au point

- Le commutateur de mode de mise au point de cet objectif ne fonctionne pas sur certains modèles d’appareils photo.

Pour plus d’informations sur la compatibilité, consultez le site de Sony de votre pays, ou adressez-vous à un revendeur Sony ou à un service après-vente agréé Sony.

Mode AF/MF

Il est possible de régler le mode de mise au point sur AF ou MF sur l’objectif.

Pour la photographie en mode AF, l’appareil photo et l’objectif doivent être tous les deux réglés sur AF. Pour la photographie en mode MF, l’appareil photo ou l’objectif, ou bien les deux, doivent être réglés sur MF.

Pour régler le mode de mise au point sur l’objectif

- Réglez la bague de mise au point sur l’avant de l’objectif (ⓧ) pour activer le mode AF/MF. (Voir l’illustration D-a.)

- Réglez le commutateur de mode de mise au point sur le mode adapté, AF ou MF (1).

- Reportez-vous aux manuels de l’appareil photo pour régler le mode de mise au point sur l’appareil photo.
- En mode MF, tournez la bague de mise au point pour faire la mise au point (2) tout en regardant dans le viseur, etc.

- Lorsque le commutateur du mode total de mise au point manuelle directe est placé sur ON, le mode de mise au point passe automatiquement sur MF lorsque vous tournez la bague de mise au point, quels que soient les réglages de mode AF et de mise au point choisis (3).

Pour utiliser un appareil photo pourvu d’une touche AF/MF

- En appuyant sur la touche AF/MF en mode AF, vous pouvez provisoirement passer en mode MF.
- En appuyant sur la touche AF/MF en mode MF, vous pouvez provisoirement passer en mode AF si l’appareil photo est réglé sur MF et l’objectif sur AF.

Mode FULL MF

En mode FULL MF, vous pouvez régler manuellement la mise au point quel que soit le réglage du mode AF/MF sur l’appareil photo ou l’objectif.

Réglez la bague de mise au point sur le côté monture de l’objectif (Ⓨ) pour activer le mode FULL MF. (Voir l’illustration D-a.) La plage de rotation de la bague de mise au point est limitée et la mise au point est ajustée en fonction de l’échelle des distances.

- L’échelle des distances n’est qu’un guide sommaire.
- Lorsque la bague de mise au point est réglée sur la position du mode FULL MF (Ⓨ), la mise au point est ajustée à la distance de prise de vue indiquée sur l’échelle des distances à ce moment-là.

E Utilisation de SteadyShot

Commutateur SteadyShot

- ON: compense les tremblements de l’appareil photo.
- OFF: ne compense pas les tremblements de l’appareil photo. Nous conseillons d’utiliser un trépied lors de la prise de photos.

E Utilisation du ou des boutons de maintien de la mise au point

- Le bouton de maintien de la mise au point de cet objectif ne fonctionne pas sur certains modèles d’appareils photo.
 - Pour plus d’informations sur la compatibilité, consultez le site de Sony de votre pays, ou adressez-vous à un revendeur Sony ou à un service après-vente agréé Sony.

Appuyez sur le bouton de maintien de la mise au point en mode AF pour annuler AF. La mise au point est fixée et vous pouvez déclencher avec cette mise au point. Relâchez le bouton de maintien de la mise au point tout en appuyant sur le déclencheur à mi-course pour recommencer la mise au point automatique.

G Changement de la plage de mise au point (plage AF)

Le limiteur de plage de mise au point permet de réduire le temps AF. Ce mode est utile lorsque la distance du sujet est précise.

Réglez le limiteur de plage de mise au point pour sélectionner la plage de mise au point.

- FULL: la mise au point est réglée sur la distance minimale à l’infini.
- ∞ - 0.5m: la mise au point est réglée sur 0,5 m (1,64 pieds) à l’infini.*1
- 0.7m-0.26m: la mise au point est réglée sur 0,7 m (2,3 pieds) à 0,26 m (0,86 pieds).**2

^[1] Lorsque le téléconvertisseur (vendu séparément) est fixé, la plage de mise au point se décale davantage en fonction de la longueur du téléconvertisseur.

^[2] En fonction du modèle d’appareil photo, AF peut être réglé sur la même plage de mise au point que celle utilisée lorsque le limiteur de plage de mise au point est réglé sur FULL. Pour plus d’informations sur la compatibilité, consultez le site de Sony de votre pays, ou adressez-vous à un revendeur Sony ou à un service après-vente agréé Sony.

H Réglage de l’ouverture

Lorsque vous alignez « A » de l’échelle d’ouverture sur le repère d’ouverture, l’appareil photo est réglé en mode iris automatique et l’exposition est réglée par l’appareil photo. Vous pouvez régler la quantité de lumière manuellement entre f/2.8 et f/22 en tournant la bague d’ouverture.

Réglage manuel de la quantité de lumière
Faites pivoter la bague d’ouverture sur l’exposition voulue (f-stop) lorsque l’appareil photo est en mode M ou A.

α et **G** sont des marques commerciales de Sony Group Corporation.

Commutateur IRIS LOCK

Pour bloquer la bague d’ouverture sur « A » de l’échelle d’ouverture ou pour restreindre la rotation de la bague d’ouverture dans la plage de f/2,8 à f/22 de l’échelle d’ouverture, faites glisser le commutateur IRIS LOCK vers le repère ←.

Pour débloquer la bague d’ouverture ou pour supprimer la restriction, faites glisser le commutateur IRIS LOCK de manière à l’éloigner du repère ←.

Remarques

Réglez le commutateur d’encliquetage de l’ouverture sur « OFF » lors de l’enregistrement de vidéos. (Voir l’illustration H-a.)

Lorsque le commutateur d’encliquetage de l’ouverture est réglé sur « OFF », le bruit émis par la bague d’ouverture est réduit. (Pour l’enregistrement de vidéos)

Si vous changez la valeur d’ouverture pendant l’enregistrement d’une vidéo avec le commutateur d’encliquetage de l’ouverture réglé sur « ON », le bruit émis par la bague d’ouverture sera enregistré.

I Macrophotographie

Taux de grossissement

L’échelle de grossissement s’affiche sous forme de taux et est répertoriée à côté de l’échelle des distances.

- Lorsque le grossissement augmente, l’appareil photo est plus vulnérable aux tremblements. Utilisez un trépied pour stabiliser l’appareil photo avant de prendre des photos.

Précautions à prendre à l’utilisation de la fonction de flash manuel ou d’un posemètre du commerce

Lors de la prise de vue rapprochée d’un sujet, la luminosité de l’objectif est réduite.

Lors de la prise de vue en mode d’exposition automatique ou en mode manuel mesuré (par exemple le mode AUTO de l’appareil photo), l’exposition est réglée automatiquement.

Lorsqu’un posemètre du commerce est utilisé ou lors de la prise de vue avec la fonction de flash manuel disponible sur certains flashes externes, reportez-vous au tableau de correction de l’exposition ■ et réglez l’exposition plus haut que la valeur indiquée.

Tableau de correction de l’exposition (Voir l’illustration I.)

- Taux de grossissement
- Distance
- Correction de l’exposition

- La relation entre le grossissement et la distance indiquée dans le tableau sert de guide sommaire.

- Lorsque deux ou plusieurs sujets à différentes distances se superposent dans la zone AF, l’appareil photo peut ne pas parvenir à faire la mise au point automatiquement. Dans ce cas, reportez-vous au mode d’emploi de l’appareil photo et sélectionnez le mode de mise au point approprié.

Spécifications

Nom de produit (Nom de modèle)	FE 100mm F2.8 Macro GM OSS (SEL100M28GM)
Longueur focale (mm)	100
Longueur focale équivalente à 35mm*1 (mm)	150
Éléments-groupes de lentilles	13-17
Angle de champ 1°²	24°
Angle de champ 2°²	16°
Mise au point minimale*3 (m (pieds))	0,26 (0,86)
Grossissement maximal (X)	1,4
Ouverture minimale	f/22
Diamètre d’objectif (mm)	67
Dimensions (diamètre maximal × hauteur) (environ, mm (po.))	81,4 × 147,9 (3 1/4 × 5 7/8)
Poids (environ, g (oz))	646 (22,8)
SteadyShot	Oui

Pour plus d’informations sur la compatibilité avec le téléconvertisseur (sold separately) et les spécifications utilisées avec ce dernier, consultez le site de Sony de votre pays, ou adressez-vous à un revendeur Sony ou à un service après-vente agréé Sony.

^[1] Longueur focale équivalente en format 35mm lorsque installé sur un appareil photo à objectif interchangeable avec capteur d’image de taille APS-C.

^[2] L’angle de champ 1 est la valeur correspondant aux appareils photo 35mm et l’angle de champ 2 est la valeur correspondant aux appareils photo à objectif interchangeable équipés d’un capteur d’image APS-C.

^[3] La mise au point minimale est la distance du capteur d’image au sujet.

^[4] Selon le mécanisme de l’objectif, la focale peut changer lorsque la distance de prise de vue change. Les focales indiquées ci-dessus présupposent que l’objectif est réglé sur l’infini.

Articles inclus (Le chiffre entre parenthèses indique le nombre d’unités.)
Objectif (1), Capuchon d’objectif avant (1), Capuchon d’objectif arrière (1), Pare-soleil (1), Étui pour objectif (1), Jeu de documents imprimés

La conception et les spécifications peuvent être modifiées sans préavis.

α et **G** sont des marques commerciales de Sony Group Corporation.

Remarques concernant la licence

Ce produit est doté d’un logiciel qui est utilisé sur la base de contrats de licence des propriétaires de ces logiciels. À la demande des détenteurs des droits d’auteur de ces applications logicielles, nous sommes dans l’obligation de vous communiquer le contenu du contrat. En ce qui concerne le logiciel utilisé sur ce produit, consultez le site internet à l’adresse : https://rd1.sony.net/help/di/lens_oss2/en/

Español

En este manual se explica cómo utilizar objetivos. Las precauciones comunes a todos los objetivos, como notas sobre la utilización, se encuentran en las “Precauciones previas a la utilización del producto” suministradas por separado. Cerciórese de leer ambos documentos antes de utilizar su objetivo.

Este objetivo está diseñado para cámaras con montura E del sistema de cámaras α de Sony. No podrá utilizarse con cámaras con montura A.

El objetivo es compatible con la gama de un sensor de imágenes de formato de 35mm
Una cámara equipada con un sensor de imágenes de formato de 35mm puede establecerse para fotografiar con tamaño APS-C.

Con respecto a los detalles sobre cómo configurar su cámara, consulte su manual de instrucciones.

Para más información sobre compatibilidad, visite el sitio Web de Sony de su área, o consulte a su proveedor Sony o a un centro de servicio local autorizado por Sony.

Notas sobre la utilización

⚠ AVISO

- No apunte el objetivo directamente al sol ni a ninguna fuente de luz intensa. Es posible que se produzcan fallos de funcionamiento interno del cuerpo de la cámara y del objetivo, humo, o un incendio como efecto de la luz directa. Si las circunstancias exigen dejar el objetivo expuesto a la luz solar, asegúrese de colocar las tapas del objetivo.
- Cuando fotografie contra el sol, mantenga el sol completamente fuera del ángulo de visión. De lo contrario, los rayos solares podrían concentrarse en un punto en el interior de la cámara, causando humo o un incendio. Mantener el sol ligeramente fuera del ángulo de visión también puede causar humo o un incendio.

- No apunte el objetivo hacia el sol cuando lo transporte. La luz del sol puede converger a través del objetivo y potencialmente causar un mal funcionamiento.

- Este objetivo no es impermeable, aunque se ha diseñado teniendo en cuenta la resistencia al polvo y a las salpicaduras. Si se utiliza bajo la lluvia, etc., mantenga las gotas de agua alejadas del objetivo.
- Si se agita el objetivo solo o si se agita una cámara con el objetivo instalado mientras la cámara esté apagada, un componente interno del objetivo puede traquetear. Esto, sin embargo, no indica un mal funcionamiento.

Además, mientras transporte el objetivo, su movimiento puede hacer que los grupos del objetivo internos se muevan. Esto, sin embargo, no afectará el rendimiento de los grupos del objetivo.

- Cuando transporte una cámara con el objetivo fijado, sujete siempre firmemente tanto la cámara como el objetivo.

- Durante la grabación de vídeo, dependiendo de la cámara o de las condiciones de grabación, es posible que se grabe el ruido de operación del objetivo. Tenga cuidado con las operaciones del anillo y de la palanca.
- El uso de esta unidad con productos de otros fabricantes puede afectar a su rendimiento, provocando accidentes o mal funcionamiento.

Precauciones sobre la utilización de un flash

- Con ciertas combinaciones de objetivo y flash, el objetivo puede bloquear parcialmente la luz del flash, lo que resultará en una sombra en la parte inferior de la fotografía. En tal caso, ajuste la distancia focal o la distancia de toma de imagen antes de fotografiar.

Viñeteado

- Si utiliza el objetivo, las esquinas de la pantalla se vuelven más oscuras que el centro. Para reducir este fenómeno (llamado viñeteado), cierre la apertura de 1 a 2 puntos.

A Identificación de las partes

- Índice del parasol de objetivo
- Anillo de enfoque
- Escala de distancias/Escala de aumento
- Índice de distancia
- Anillo de apertura
- Escala de apertura
- Índice de apertura
- Contacts del objetivo*
- Botón mantener-enfoque
- Interruptor de enfoque manual directo a tiempo completo
- Limitador del rango de enfoque
- Interruptor SteadyShot
- Índice de montaje
- Anillo de caucho de montaje del objetivo
- Interruptor IRIS LOCK
- Interruptor del modo de enfoque
- Parasol de objetivo
- Botón de liberación del parasol
- Interruptor de chasqueo de apertura

* No toque los contactos del objetivo.

B Colocación y extracción del objetivo

- Antes de colocar/extraer el objetivo, sostenga el objetivo por su cuerpo de montaje. No lo sostenga por ninguno de sus controles de operación, como el anillo de enfoque.

Para colocar el objetivo (Consulte la ilustración B-1.)

- Extraiga la tapa trasera del objetivo y la tapa de caja de la cámara.

- Alinee el índice blanco del barril del objetivo con el índice blanco de la cámara (índice de montaje), y después inserte el objetivo en la montura de la cámara y gírelo hacia la derecha hasta que se bloquee.

- No presione el botón de liberación del objetivo de la cámara cuando monte el objetivo.

- No monte el objetivo de forma inclinada.

- Extraiga la tapa delantera de objetivo.

- Usted podrá colocar/extraer la tapa delantera de objetivo de dos formas, (1) y (2).

Para extraer el objetivo

- Coloque la tapa delantera de objetivo.
- Manteniendo presionado el botón de liberación del objetivo de la cámara, gire el objetivo hacia la izquierda hasta que se pare, y después extraiga el objetivo. (Consulte la ilustración B-2.)

C Colocación del parasol de objetivo

Es recomendable utilizar un parasol de objetivo para reducir los reflejos y garantizar la máxima calidad de la imagen.

Alinee la línea roja del parasol de objetivo con la línea roja del objetivo (índice del parasol de objetivo), después inserte el parasol de objetivo en la montura del objetivo, y gírelo hacia la derecha hasta que chasquee en su lugar y el punto rojo del parasol de objetivo quede alineado con la línea roja del objetivo.

- Si la luz del flash está parcialmente bloqueada por el parasol de objetivo, puede aparecer una sombra en la parte inferior de las imágenes grabadas. En tal caso, retire el parasol de objetivo.

- Cuando guarde la cámara, fije el parasol de objetivo al revés.

Para extraer el parasol de objetivo (Consulte la ilustración C-a.)

Manteniendo pulsado el botón de liberación del parasol de objetivo, gire el parasol de objetivo hacia la izquierda.

D Enfoque

- El interruptor del modo de enfoque de este objetivo no funcionará con ciertos modelos de